

米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。

河川の美化・愛護活動に顕著な功績のあった団体へ感謝状を贈呈しました。

東北地方整備局では、長年にわたり河川の美化・愛護活動にご協力いただいている民間の団体に対して、感謝状を贈呈しています。今年も、米谷出張所管内より平成9年から23年間、毎年河川のゴミ拾いを行い、河川の美化に貢献した、登米市管工事業協同組合に東北地方整備局長から感謝状をお贈りしました。



感謝状の贈呈は新型コロナウイルス感染予防・拡大防止の観点から、米谷出張所長より贈呈式を行いました。

▲ 昨年の清掃活動の様子

地域を洪水から守るために ～排水樋管の操作～

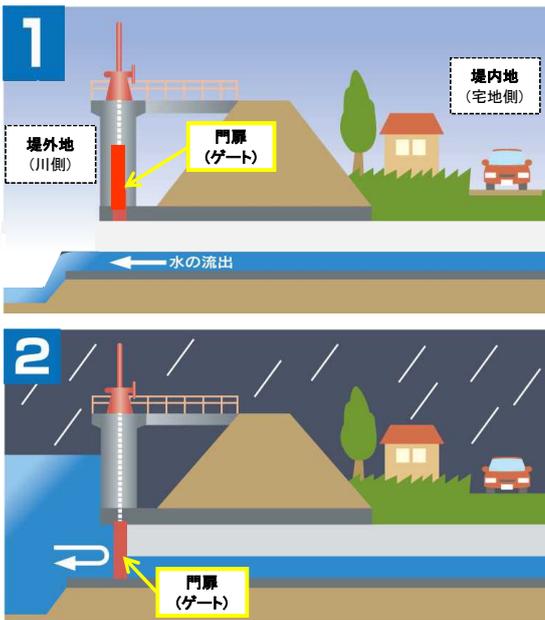
排水樋管とは・・・

排水樋管は、生活排水や雨水を堤防の中を通して河川に流すために、堤防に設置される施設です。



排水樋管のゲートを開けたり閉めたりする仕事をしているのが水門等水位観測員です。昼夜を問わず、長時間にわたる大変な仕事であり、地域の人たちの安全や暮らしは、水門等水位観測員によって守られています。

排水樋管の役割



☞ 普段、川の水位が低いときは、生活排水や雨水等を川へ流すため、**門扉(ゲート)を開けています。**

☞ 大雨により川の水位が高くなると、川の水が宅地側へ逆流してしまい浸水等の被害がでるため、**門扉(ゲート)を閉め川からの逆流を防ぎます。**

～長年の功績に感謝～ 排水樋管の操作に14年間従事

小橋排水樋管で業務に携わっていただいた及川善則さんが、令和2年7月をもって退職されました。長きにわたり、地域のためにご活躍いただいたことに敬意を表し、感謝状をお贈りしました。14年間、本当にありがとうございました。

